

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/02/10

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.72	-0.18
JPY/THB	0.2830	-0.0016
USD/JPY	115.52	-0.03
EUR/THB	37.37	-0.20
EUR/USD	1.1425	0.0010
USD/CNH	6.363	-0.003
SGD/THB	24.38	-0.08
AUD/THB	23.49	-0.02
USD/INR	74.81	0.06
USD Index	95.49	-0.15

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.438	-0.018
10Y (THB)	2.194	-0.023
5Y (USD)	1.817	0.000
10Y (USD)	1.942	-0.022

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,835.2	8.6
WTI (Oil)	89.66	0.3
Copper	10,059.0	278.0

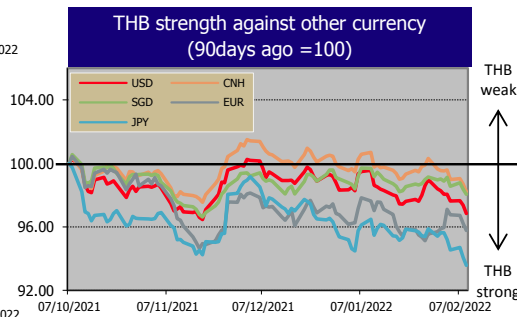
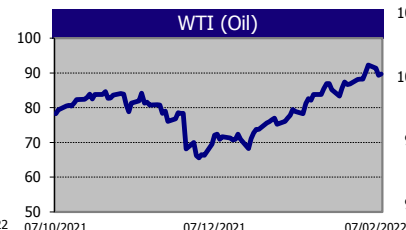
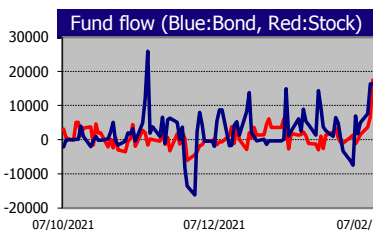
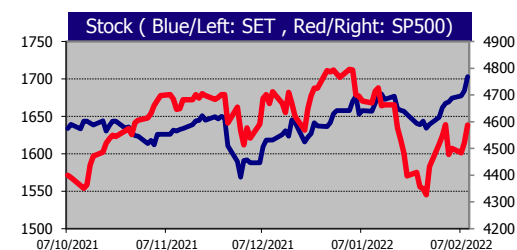
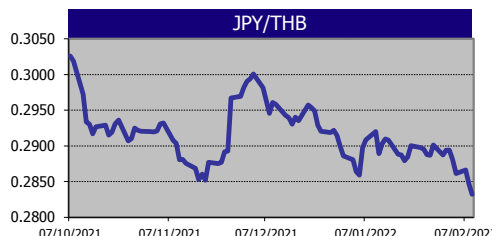
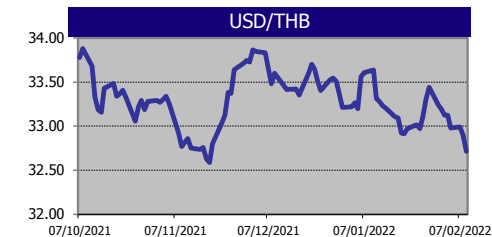
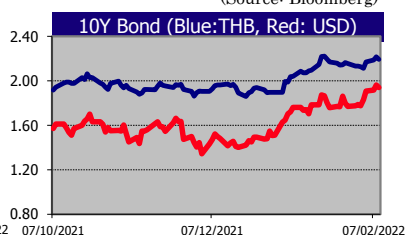
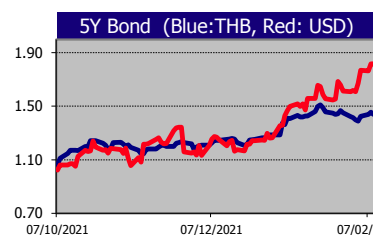
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,703.16	18.93
NIKKEI (JP)	27,579.87	295.35
DOW (US)	35,768.06	305.28
S&P500 (US)	4,587.18	65.64
SHCOMP (CN)	3,479.95	27.32
DAX(GER)	15,482.01	239.63

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	17,416	10741.0
Bond net flow	16,332	0.6

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは下落。バンコク時間は32.90近辺でオープン。この日はタイ中銀の政策委員会が開催され、政策金利は14会合連続で0.50%に据え置かれた。直近発表されたタイの1月CPIは前年比で3.2%となったこともあり、タイ中銀もインフレについては上向きリスクがあるとの認識を示したことで、発表後はパーツ買いが優勢となり、32.70近辺まで下落してクローズした。

●ドル円その他

・昨日のドル円は横ばい推移。東京時間のドル円は115.55円近辺でオープン。10日の米1月CPIの発表を前に様子見姿勢が強く、ドル円は横ばい推移を継続。日中の値幅は30銭程度と狭いレンジでの推移を辿り、オープン同水準でクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

2月以降はタイの株式・債券が外国人投資家から大きく買われており、タイへのインフローが増加しています。昨日のタイ中銀金融政策委員会(MPC)では政策金利の据え置きが決定されましたが、発表された声明では従来予想よりも早いペースでの景気拡大が見られており、2022年もその状況が続くと見ていることが分かりました。それでも、政策金利は当面据え置かれるとの予想から、緩和的な金融政策による景気回復が期待され、ドルパーツはこうしたフローを一部反映してか、下落基調を継続。足許では200日移動平均を下回る水準で推移しています。直近で200日移動平均を下回ったのは昨年3月上旬以来のことで、現状の水準が継続すると、25日移動平均が200日移動平均を下回り、下落トレンドを示すサインになる可能性もあります。しかし、タイ経済の回復は旅行者数の回復と輸出主導が前提であり、現状では脆弱性を有していることから、パーツ高へ一変倒にはならないかと個人的には考えております。(鈴木)